

平成 27 年度業務の実績に関する小項目別評価結果一覧(原案)〔看護大学〕

中項目		小項目	No	自己評価	評価(案)
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置					
1 業務運営体制の改善に関する目標を達成するための措置	(1)業務運営体制の構築	ア 大学管理運営の強化	55	/	/
		イ 業務実施体制の確立	56	III	III
		ウ 法人・大学運営の迅速な意思決定	57	/	/
	(2)教員及び事務職員の連携体制の構築		58	/	/
	(3)外部意見の反映	ア 学外有識者・専門家の役員、審議会委員への登用	59	/	/
		イ 県内看護職者の意見等の把握・活用	60	III	III
	(4)業務運営の適正化	ア 内部監査制度の構築	61	/	/
		イ 内部監査従事職員の専門性の向上	62	III	III
2 人事の適正化に関する目標を達成するための措置	(1)人材の確保	ア 教員 (ア)裁量労働制等働きやすい環境整備	63	III	III
		イ 事務職員 (イ)任期付き雇用制度の創設	64	/	/
		(ア)社会人採用枠を含む事務職員のプロパー計画の作成	65	IV	IV
	(2)評価制度の構築		66	III	III
3 事務の実施体制の充実及び効率化に関する目標を達成するための措置	(1)実施体制の充実		67	III	III
	(2)事務職員の育成		68	/	/
	(3)事務の効率化	ア 大学の特性に適合した会計制度の構築	69	III	III
		イ 事務処理マニュアルの整備・業務フローの見直し	70	III	III
4 危機管理に関する目標を	(1)危機管理マニュアル作成と体制の確立	ア 危機管理マニュアルの作成	71	III	III

達成するための措置		イ 安全管理の課題把握、予防対策の推進等	72	Ⅲ	Ⅲ
	(2)安全環境の	ア 日常の安全環境の確保、防犯・防災等への対策	73	/	/
		イ 地域関係者との適切な連携体制の確立	74	/	/
	(3)健康危機管理と対策	ア 各種感染症の予防指導の推進	75	/	/
		イ 健康危機管理の組織的取組ができる体制の整備	76	/	/
	(4)情報セキュリティポリシーの確立		77	Ⅲ	Ⅲ

中項目		小項目	No	自己評価	評価(案)
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置					
1 自己収入の確保に関する目標を達成するためにとるべき措置	(1)外部資金の獲得		78	/	/
	(2)その他自己収入の確保	ア 学外者への施設等の有料開放	79	/	/
		イ 受益者負担の原則に基づく利用者負担の検討	80	/	/
2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置	(1)役員・職員の経費感覚・コスト意識の高揚		81	/	/
	(2)管理的経費の削減		82	Ⅲ	Ⅲ
3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置			83	/	/

中項目		小項目	No	自己評価	評価(案)
第4 教育及び研究並びに組織及び運営の状況についての自己点検・評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置					
1 自己点検・評価に関する目標を達成するための措置	(1)自己点検・評価結果に基づく改善措置の計画		84	/	/
	(2)期間別認証評価の受審		85	/	/
2 情報公開の推進に関する目標を達成するための措置	(1)紀要等研究成果物のホームページでの公表		86	/	/
	(2)財務諸表等大学の運営状況のホームページでの公表		87	Ⅲ	Ⅲ

中項目	小項目	No	自己 評価	評価 (案)
第5 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置				
1 施設・設備の整備、活用等に関する目標を達成するための措置	(1) 図書館の蔵書充実	88	Ⅲ	Ⅲ
	(2) 中長期的な施設整備計画の策定	89	/	/
	(3) 施設、設備等の適切な維持管理・有効な活用	90	Ⅲ	Ⅲ
2 倫理に関する目標を達成するための措置	(1) 法人倫理綱領の策定・個人情報管理の徹底	91	Ⅲ	Ⅲ
	(2) ハラスメント防止の啓発・相談窓口の充実	92	Ⅲ	Ⅲ
	(3) 研究経費等の不正使用の防止	93	/	/
3 環境の保護に関する目標を達成するための措置	(1) 環境に配慮した省エネルギー計画の作成	94	/	/
	(2) 環境の保護に関する基本方針の策定	95	/	/